

2020年 4月 1日

東急グループ代表 野本 弘文(東急株式会社取締役会長)
2020年度 東急グループ入社メッセージ【要旨】

東急グループ

内 容 2020年度東急グループ新入社員に対する東急グループ代表・野本 弘文（東急株式会社取締役会長）によるメッセージ(要旨)

※東急グループでは毎年、首都圏の会社を中心に合同で入社式を開催しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、参加予定企業にメッセージ動画を配布しました。

【「何のため、なぜ、もし」を常に意識し、正しい判断力を身に付けよう】

東急グループは、交通事業をはじめ、建設、不動産、生活サービス、ホテル・リゾート事業など、お客さまの生活に密着した幅広い分野で事業を展開しています。また、海外事業においても年々広がりを見せています。

皆さんの夢をかなえる土壌は十分にあります。もし無ければ、新たに造れば良く、皆さんのチャレンジを大いに歓迎します。これから、いろいろな業務に就くと思いますが、どのような仕事であっても、面白くするも、しないも、皆さんの考え方一つです。無駄だと思ふ仕事も、工夫次第では面白く、また価値ある仕事になります。

経営者にとって一番大事なことは、「正しい判断をすること」です。上司になるほど判断力の力量が問われます。物事を判断する場面は、会社の業務だけでなく、常に起こりえます。その時、正しい判断ができるかどうかで、その先の結果も違ってきます。少しでも正解に近い判断をしたいものです。

そうした判断力を、若い時から是非鍛えてください。会社の仕事も自分のこととして、言われたままやるのではなく、「何のためにその仕事をやるのか」、「なぜそうしなければならないのか」、「もし自分が上司だったら」、「もっと良い方法はないのか」など、いつも「何のため、なぜ、もし」の三つの疑問を常に意識し、しっかりと考え、行動してほしいと思います。

正しい判断をするためには、いつも何が正しいのか、本来あるべき姿はなにか、など考える習慣を身につけることが大切です。そのためには、いつもいろいろなものに興味を示し、自分の中に多くの判断基準を持つてください。そして、判断基準のレベルが上がれば上がるほど、大きな判断ができるものと思います。

若い時の経験は、苦い経験でもすべて自分を育てる肥やしとなります。責任ある立場に立った時、正しい判断をするために必ず役に立ってきます。日頃より、大いに考え、行動し、いろいろな事に挑戦してください。

皆さんの先輩たちの挑戦が、今の渋谷の姿を創りあげてきました。まだまだ渋谷の完成像を見るには数年かかりますが、その時分には、成長した皆さんが明日の東急グループの姿を考え、それに向かって邁進していると大いに期待しています。

以 上